

財務省第7入札等監視委員会 平成23年度第4回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成24年6月26日（火） 金沢国税局大会議室	
委員	委員長 西村 茂（金沢大学法学部 教授） 委員 中村 明子（松本洋武法律事務所 弁護士） 委員 舟橋 秀明（金沢大学大学院法務研究科 准教授）	
審議対象期間	平成24年1月1日（日）～ 平成24年3月31日（土）	
契約の現状の説明	平成24年1月～3月の契約実績	
抽出委員の選出	委員の互選により舟橋委員を次回抽出委員に選出。	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名 : 平成23年度田原宿舍1号棟解体工事 契約相手方: 株式会社辻広組 契約金額 : 10,290,000円 契約締結日: 平成24年1月25日 担当部局 : 北陸財務局
随意契約（公共工事）	-1件	
競争入札（物品役務等）	2件	契約件名 : スタッドレスタイヤの購入 契約相手方: 双葉タイヤ株式会社 契約金額 : 4,145,610円 契約締結日: 平成24年2月20日 担当部局 : 金沢国税局
		契約件名 : 出張旅費システムサーバ購入 契約相手方: 扶桑電通株式会社 契約金額 : 1,117,725円 契約締結日: 平成24年2月28日 担当部局 : 北陸財務局
随意契約（物品役務等）	1件	契約件名 : 金融機関照会手数料一式 契約相手方: 株式会社北陸銀行総合事務部 契約額 : 21円ほか 契約締結日: 平成23年4月1日 担当部局 : 金沢国税局
応札（応募）業者数1者関連	1件	競争入札（物品役務等）の「出張旅費システムサーバ購入」事案に同じ
委員による意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
その他	なし	

意見・質問	回答
<p>【契約一覧表】 契約一覧表における「地下埋設物調査業務」の具体的な業務内容は何か。</p>	<p>廃止した合同宿舎を処分するにあたり、その敷地の地中における埋設物の存在を確認しておく必要があることから、試掘を行わせ調査確認のうえ、状況を報告させるものである。</p>
<p>【案件 1】 「平成23年度田原宿舎1号棟解体工事」</p> <p>契約相手方: 株式会社辻広組 契約金額 : 10,290,000円 契約締結日: 平成24年1月25日 担当部局 : 北陸財務局</p> <p>低入札価格調査の中で、入札金額の積算に必要な経費が計上されていないという問題があると指摘しているにもかかわらず、調査対象者は問題意識が低かったとのことであるが、どういことなのか。</p> <p>入札金額に1千万円程度の差があるが、このようなことは起こりえることなのか。</p>	<p>必要な経費を計上していないことは、工事の安全性の確保や廃材の適切な処理を十分に行えないという点で問題であり、また、何十年来の取引関係を理由に安い金額で下請業者に仕事を引き受けさせることは、下請業者に今後必要以上の負担を強いるものであるという点で問題であるにもかかわらず、それらに対する問題意識は低いものであった。</p> <p>こうしたことなどを踏まえ、当方として調査対象者では契約に適合した履行がなされないおそれがあると認めたものである。</p> <p>入札参加者から積算内容を確認していないが、工法の違いや、廃材等の処理場を持っているか否かなどにより、積算金額は異なってくるものであり、このような差が生じることはあり得る。</p>
<p>【案件 2】 スタッドレスタイヤの購入</p> <p>契約相手方: 双葉タイヤ 株式会社 契約金額 : 4,145,610円 契約締結日: 平成24年2月20日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>予定価格において、タイヤの取替費用は最初の1回分として積算しているのか。</p>	<p>1回分のみである。</p>

意見・質問	回答
<p>【案件 3】 金融機関照会手数料一式</p> <p>契約相手方 : 株式会社 北陸銀行総合事務部 契約金額 : 21円ほか 契約締結日 : 平成23年4月1日 担当部局 : 金沢国税局</p> <p>北陸銀行以外の銀行についても随意契約をしているのか。</p> <p>契約価格は金融機関によって違うのか。 また、金額はどのように決めているのか。</p>	<p>金融機関に対する取引照会であり、公共調達の適正化について(平成18年8月財務大臣通達)に規定している随意契約によらざるを得ない場合の「行政目的を達成するために不可欠な特定の情報について当該情報を提供することが可能な者から提供を受けること」に該当するため、随意契約で行っている。</p> <p>ほとんどの金融機関は10円から20円である。 また、金額は各金融機関と協議により決めているが、当初協議において、コンビニエンスストアのコピー代金を参考にしている。</p>
<p>【案件 4】 「出張旅費システムサーバ購入」</p> <p>契約相手方 : 扶桑電通株式会社 予定調達総額: 1,117,725円 契約締結日 : 平成24年2月28日 担当部局 : 北陸財務局</p> <p>予定価格算出内訳書において、データ移行等の業務に係る金額が「業者ヒアリング」に基づいていることとなっているが、具体的にはどのような金額なのか。</p> <p>保守等の契約はどのようになっているのか。</p>	<p>入札における仕様作成の際に協力を得た旅費計算システムソフト開発業者から、聞き取りした金額である。</p> <p>アプリケーションソフトについてはこれまでも保守契約を結んできたところであるが、サーバ等の機器については契約を結んでいない。</p>